

# 晴るばる

JA KITAHARUKA

PR brochure

HARUBARU



寄贈 全国共済農業協同組合連合会 北海道本部

## 救急自動車受納式

JA共済



vol.184

2021.1月号

中川消防支署に救急自動車を寄贈

JA北はるか

●編集・発行 北はるか農業協同組合 営農販売部 中川郡美深町大通北2丁目 電話 (01656) 2-1601 ●発行日 2021年1月1日

[www.ja-kitaharuka.or.jp/](http://www.ja-kitaharuka.or.jp/)

北はるか

検索

# 令和3年 年頭のご挨拶

会長理事 中瀬 省



農作物は、融雪も早く、春作業、夏の生産物の需要減少、学校給食の停止による生乳の緊急需給調整、外国人の出入国規制による農業実習生不足など、厳しい状況が続きました。

団体、地域の皆様にはご心配をおかけす

去年の本道農業は、新型コロナウイルス感染症拡大により、年度当初から全国規模の緊急事態宣言が発令され、その後の外食産業などの営業自粛による農畜産物の需要減少、学校給食の停止による生乳の緊急需給調整、外国人の出入国規制による農業実習生不足など、厳しい状況が続きました。

今、道厚生連の総力を挙げ感染拡大を抑え、一日も早く終息させ通常診療に戻るよう全力を傾けています。この間、関係

結びに組合員皆様のご多幸と豊穣の秋を祈念しまして、新年のご挨拶といった

新年あけましておめでとうございます。令和3年の新春をご家族皆様お揃いでお迎えになられたことを、心からお喜び申し上げますと共に、新しい年が希望に満ちた年でありますようお祈りいたします。

私はありますが、昨年6月より道厚生連、道共済連本部に勤務して半年が過ぎましたが、新型コロナウイルス対策に翻弄され続けています。特に10月中旬以降の第3波は今まで感染のなかつた地域にまで広がっています。厚生連としても最大限の感染対策を講じていますが、残念ながら旭川を始めいくつかの病院にてクラスターが発生いたしました。

今年も本格的な冬の季節となりました。雪道の運転、屋根の雪下ろしなどに十分に気を付けて、厳しい冬を乗り切っていただきたいと思います。

2021.1

もくじ

中瀬会長理事年頭挨拶	2
小林組合長・役員新年のご挨拶	3
中央会小野寺会長年頭挨拶	4
組織代表者挨拶 美深・中川・下川	5
組織代表者挨拶 美深・下川	6
広報誌ネーミング発表	7
フォトレポート 美深・下川・中川	8
フォトレポート 美深 年末年始業務日程	9
営農情報	10
J Aグループ通信	11
警察より・組合員の異動・編集後記	12

## 今月の表紙



### 中川消防署へ救急車寄贈

このたびJA共済連北海道から高規格救急自動車を寄贈されました。このJA共済連北海道が行う救急自動車の寄贈事業は、交通事故対策活動の一環として昭和50年から始まりました。令和元年度からは救命率向上に繋がる事を願い、従来の救急自動車に比べ車内空間が広く、救命士が高度な救命処置を円滑に行う事が出来る仕様となっています。

# 令和3年 新年のご挨拶



代表理事組合長  
**小林 治雄**

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様におかれましては令和3年新春をご家族の皆様とともに穏やかに迎えられていることと思いお慶び申し上げます。

皆様においては旧年中も地域の農業振興にご尽力いただきとともに多岐にわたり農協事業へのご支援、ご協力をいただきましたことに心よりお礼申し上げます。

令和2年を振り返りますと新型コロナに始まり新型コロナに終わつた年と言えるのではないでしょうか。令和元年（2019年）12月に中国の武漢で初めて検出された新型コロナウイルス感染症は瞬く間に全世界に広がり多くの人命を奪っています。わが国でも2月から感染が広がり4月には全国に緊急事態宣言が発されインバウンドを含む観光業や営業自粛を要請された飲食業は大きな影響を受

肉の需要減は多くの組合員の皆様の経営に大きな影響を与えたことだと思います。酪農においても学校一斉休校や外食産業の需要減により飲用向け・業務向け乳製品の需要が減るなか指定団体であるホクレンと乳業メーカーの努力により廃乳が出なかつたことは特筆すべきことと言えます。しかし、コロナ禍による農畜産物の需要減少と市況の低迷はソバをはじめ多くの農畜産物に広がっています。このような時期であるからこそ協同組合の考えのもと力を合わせてこの嵐を乗り切らねばなりません。たとえ小さな木でも身を寄せて集まり林となり森となれば嵐や干ばつに負けません。今こそ協同組合の精神が試されていると言えるのではないでしょうか。

そのようなコロナ禍の令和2年における販売事業取扱実績見込みは、農産・青果合計で計画対比90%。耕種部門において豆・雑穀類を中心とした大幅な減収となり皆様のご苦労が報われない結果となりました。北はるかの主力である酪農、畜産部門においても、生乳97%、個体販売95%

であり、肉畜を中心とした価格低迷の影響を大きく受けています。合計販売高は96億円、計画対比約96%を見込んでいます。

購買事業取扱実績見込みでは、計画対比約91%を見込んでいます。コロナ禍の厳しい當農状況の中での組合員の皆様のご利用に感謝しますと共に、これからもさらにお利用いただけますよう努力してまいりますのでよろしくお願ひいたします。

昨年は奇しくもアメリカと日本で政権が交代しました。わが国では長期にわたつた安倍政権から菅政権への緩やかな継承に見えますがブレーンの顔ぶれを見ると前政権以上に規制改革と称した農業・農協への規制強化の流れが強まることが考えられます。また、アメリカにおいてバイデン政権が始動すればTPP11に参加する方向でさらに自由化圧力が強まることが懸念されます。そのような中でも北海道農業と地域、組合員と職員の生活を守るために一丸となつて努めてまいりますので農協へのより一層の結集をお願いします。

今年も本格的な冬の季節となりました。雪道の運転、屋根の雪下ろしなどに気をつけて、厳しい冬を乗り切つていただきたいと思います。

結びに組合員皆様のご多幸と豊穰の秋を祈念いたしまして、新年のご挨拶といった

北はるか農業協同組合  
**謹賀新年**

会長理事 中瀬 省  
代表理事組合長 小林 治雄  
常務理事 渡辺 幸一  
信用担当理事 今泉 光一  
理事 事務 石崎 正美  
理事 事務 日野 秀世  
理事 事務 長尾 宝一  
理事 事務 土田 和博  
理事 事務 及川 幸雄  
理事 事務 谷口 直喜  
理事 事務 竹本 学  
理事 事務 荒谷 博文  
理事 事務 佐藤 尊謙  
監理 常勤監事 田中 光幸  
監理 管理部長 向井 朋博  
監理 金融部長 今泉 光一  
監理 営農販売部長 丸山 覚  
中川支所長 渡辺 博紀  
下川支所長 岡田 博英  
他職員一同

# 令和3年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会  
代表理事長 小野寺 俊幸



新年あけましておめでとうございま  
す。

組合員並びに役職員の皆様には、コロ  
ナ禍にあってもその苦境にも負けず、  
日々営農に更に邁進されておられるこ  
とと存じます。

また、地域農業の振興や地域社会の発  
展に向け、日頃より多大なご尽力をされ  
ていていることに対しても、改めて敬意と感  
謝を申し上げる次第であります。

昨年の北海道農業は、米の作況指數が  
106の「良」、畑作物については収穫時期  
に一部地域に降雨による影響が見られ  
たものの平年並以上の結果となり、生乳  
も前年の実績を超える生産となり、地  
域、作目によって違いはありますが概ね  
良い出来秋を迎えることが出来たと感  
じております。

しかしながら、昨年は、新型コロナウ  
イルスとの戦いが長期化し、今までの日  
常とは大きく変化した1年でありまし  
た。農業分野においても例外ではなく各  
種イベントの自粛、外食・中食の需要減  
少等の影響により、各作物の異なる需給  
緩和が懸念されているところです。今後

は作物ごとの実態を踏まえた、国産・道  
産農畜産物の需要喚起・消費拡大を図る  
とともに、外国人技能実習生が入国でき  
ないことにより、農作業の人材確保にも  
大きな影響が出ておりますので、北海

道、全国連とも連携し、JAグループ北  
海道としてしっかりとその対応を図っ  
てまいります。

J A グループ北海道では、昨年より道  
民の皆様に対し北海道農業から行動を  
起こすことで、農業と人、農村と都市、生  
産者と消費者の関係のあり方を見つめ  
なおしていただくことを目的として「A  
GRICULTURE ! HOKKAID

O（アグリアクション北海道）と題した  
情報発信を北海道の支援もいただき、ス  
タートいたしました。

「AGRICULTURE ! HOKKA  
IDO」は次の3つのテーマを伝えるこ  
とを目的しております。

①食料自給率に対する理解促進と行動  
変容の喚起

②農業には多様な働き方があるという  
ことの周知とより多くの方が農業に

事の選択肢として考えてもらうこと  
（本業以外に副業として農業に親しむ  
人々を「パラレルノーカー」と命名）

③日頃から道産農畜産物を食している  
道民の皆様に感謝を伝えること

本年は第29回JA北海道大会の実践

最終年であることから、この取組みと協  
同の力を梃子として「農業所得の増大」

「多様な担い手の確保・育成」「食と農と  
でつながるサポーター550万人づくり」の目標達成に向けて、実践活動を強  
化してまいります。

結びになりますが、本年は辛丑年です。牛は古くから酪農や農業で人間を助  
けてくれた大切な動物でした。大変な農  
作業を最後まで手伝ってくれる働きぶり  
から、丑年は「我慢（耐える）」、「これか  
ら発展する前触れ」というような年にな  
ると伝えられております。

この謂われにあやかり、新型コロナウ  
イルスの1日も早い克服と皆様のご健  
勝、本年が豊穰の年となりますようご祈  
念申し上げ、年頭のご挨拶いたしま

携わっていただき、将来的に農業を仕



J A北はるか  
青果生産振興会下川支部  
葉菜部会

部会長 佐藤 導謙



J A北はるか  
酪農振興協議会

会長 田村 幸基



J A北はるか 青年部

会長 笹岡 直矢

新年あけましておめでとうございます。

昨年はコロナ禍に明け暮れた年となりました。新しい年がどのような年になるのか不安な面も多々あります。未来を信じて今日の種をまくのが農家の仕事と心得、今年も日々の営みを繰り返していくこうと思います。

青果生産振興会下川支部は約六〇戸で構成されていますが、葉菜部会は青ねぎおよび春菊を生産する八戸で昨年の活動を行いました。昨年の青ねぎは四戸で約二千万円の扱いとなりました。最近は道内市場のみでの販売となりましたが、道内他産地も作付けが減少しており、例年より高い市況で推移し計画以上の取り扱いとなつたところです。

一方、春菊は七年前に一戸二〇万円の試作から始まり、四年前より本格栽培に移行してから年々取り扱いを増やし、昨年は七戸で一千円強の取り扱いとなりました。青ねぎやさやえんどうとの輪作体系やハウスアスパラの更新時などに組み入れ、これら連作障害の軽減に役立てているところです。昨年はコロナに配慮しながら部会員が一堂に会する機会を設け、技術の平準化や新たな作型についての理解を深めることができました。

末筆となりますが、皆さまの益々のご健勝と今後とも変わらぬご指導・ご鞭撻をお願いいたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

本年は、明るく夢を持つて営農できる一年となることを願い、年頭のご挨拶とさせていただきます。

新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様には日頃より酪農振興協議会の活動に対し、格段なるご理解ご協力をいただき心より感謝申し上げます。

昨年は、コロナに始まりコロナで終わつた一年になりました。各方面様々な影響があり、農業においても外食産業の消費低迷を受け、農産物の在庫増加あるいは価格下落などの影響を受けました。酪農においても牛乳廃棄の危機もありましたが、業界の適切な対応と連携等により、最悪の事態を免れました。関係機関の皆様には改めて感謝申し上げます。日頃の危機管理の重要性を痛感致しました。

私たち個々の経営においても危機管理はとても重要なことで、新型コロナウイルス感染リスクの回避のみならず、日頃の乳牛飼養管理や衛生管理など、気を抜くことができないと感じている毎日です。地道な努力、地域や人とのつながりはとても重要だと感じています。思うように会合や情報交換のできないこの頃ですが、この地域の酪農畜産を少しでも盛り上げられたらと思つております。

最後になりましたが、各町村関係機関の皆様には多大なるご支援ご協力を頂いておりますが、引き続きより一層のご厚情を賜りますようお願い申し上げた。

今年度においても自肅で思つたような活動が行えないかもしれませんのが地域農業の発展、奉仕活動等少しでも皆様方のお力になれるようJ A北はるか青

新年度のJ A北はるか青年部の活動としましては、新型コロナウイルスの猛威が世界中に広がる中で青年部活動がなかなかできませんでした。青年部員の皆様方や関係機関の皆様方は大変窮屈な思いをさせてしまつたと深く感じております。そこで昨年度の活動としましては、美深小学校の三年生の皆さんとの食育活動を実施致しました。一回目の活動といたしましては、プロジェクトを使っての地域農業や野菜、作物、酪畜の勉強会をし、子供達から質問タイムや○×クイズなど楽しい時間を過ごしました。二回目は美深町東栄地区の杉田さんの圃場で収穫体験学習をしました。芋、胡瓜、茄子の収穫と牛舎での酪畜の勉強等を実施し、自然に触れた中での収穫体験となりました。三回目はハロウインカボチャ作りを製作致しました。毎年ならばカボチャの中をくり抜き、顔を掘るという工程ですが、三密となるためソーシャルディスタンスのもと中はくり抜かず、代わりにテープやマジックを使って作成しました。

今年度においても自肅で思つたような活動が行えないかもせんが地域農業の発展、奉仕活動等少しでも皆様方のお力になれるようJ A北はるか青

年部として活動していきたいと思つております。

簡単ではございますが、これから青年部活動へのお力添えをお願いし、皆様のご健勝とご多幸を願いまして新年のご挨拶とさせていただきます。



J A 北はるか

下川地区そば生産組合

組合長 黒川 仁一

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃より、当組合活動に対しまして、ご理解とご協力をいただいている事に心より感謝申し上げます。

下川地区そば生産組合は平成二十五年に、集落営農に取り組むために設立致しました。

平成二十八年に下川町の協力を得て新しい品種である「キタミツツキ」そばを試験畑にて、二年間試作し、役員会の中で粒張り、白度など検討した結果「キタミツツキ」そばでいけるのではないかという事になり、平成三十年度の総会において組合員の皆さんとの承認を得て、全面積「キタミツツキ」そばを作付けしていく事を決定致しました。

また、平成三十年には、そば専門の乾燥調製施設を建設する事になりました。

同時期に下川町春小麦初冬まき生産組合役員四名、そば生産組合役員四名にJA北はるかの協力を得て、株式会社「畠のくらし」を立上げ、作業受託を行っております。

施設の償還にあたっては、そば生産組合員はもとより初冬播生産組合員の皆さんにもご協力をいたしております。

まだまだ近年の天候不順の影響もあり、安定した収量の確保には至っておりませんが、今後も反収の上乗せを目標に下川ファーディードサービスさんから出る除草対策を徹底し組合員皆一丸となつて取り組んでいきたいと考えています。今後とも関係者各位のご協力、ご指導を何卒よろしくお願ひを申し上げ、言葉たらずとは思いますが、皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



J A 北はるか

もち米生産組合

組合長 橋口 國先

新年あけましておめでとうございます。

日頃より当組合の活動において、各関係機関、組合員の皆様にはご理解、ご協力いただきまして誠にありがとうございます。

昨年は、融雪は順調に進みましたが、春の天候不順でなかなか田んぼに入れなくて苦労しましたが、六月以降は天候に恵まれ作柄的には例年以上の年であったと思います。

また、新型コロナウイルスの影響でウインター フエスターでは、もちまきを行いましたが、秋祭りや収穫感謝祭など、イベントの開催を自粛することとなりまして、寂しい一年になってしまいました。

当組合の特別栽培米もしっかりと定着し、農薬や化學肥料を減らしての栽培になりますが、収穫量を減らすことなく、組合員の皆様の技術向上や普及センターの指導によりさらに良いものができていると思

います。これからも消費者の皆様に安全で安心して食べて頂けるように頑張っていきたいと思っています。

さらに、環境にも優しい栽培としてトンボやハチなど生体を殺さないように、無殺虫剳にも取り組んでいます。持続可能な農業を目指して今後も努力していきたいと思います。

最後になりますが、今年こそ平穏な日々が戻ります。お祭りやイベントが再開されることを切に願います。今後とも一層のご支援、ご指導を賜りますことをお願い致します。

皆様のご健康とご多幸をお祈りいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



# ネーミング発表!

標記の件につきまして、広報誌9月号で募集しておりましたネーミングが、11月27日開催の第10回理事会にて慎重に選考した結果、ご推薦いただきました

**横山 慎弥**様より応募を頂きました

新ネーミング **晴るばる** に決定致しました！

つきましては、商品券10,000円分を贈呈させて頂きます。また、ご応募に参加して頂きました皆様ご協力ありがとうございました。

中川

## 北はるか広報誌ネーミングの当選者に聞く

Photo  
Report

12月4日に広報誌のネーミング募集に応募され、見事当選されました新規就農者の横山慎弥さんご夫婦を訪ね、商品券を贈呈しネーミングの由来や就農後の抱負を伺いました。

「晴るばる」の由来ですが、これは奥さんが考えたそうで、「JA北はるかの未来が明るく晴れやかなものとなるよう願いを込め、「北はるか」と語感が近く、親しみやすい言葉を選びました」とのことでした。

また、今年を振り返ると研修を終えて11月から自分の牛を飼い始めることができ、大きな節目の年となりました。農業の道を志し始めてから8年以上、たくさんの出会いに恵まれてこの地に就農することができました。

今後は、牛を含め、家族がお腹いっぱいおいしい物を食べ、健康で豊かに暮らせるよう全力を尽くします。将来的には、先人から引き継いだ土地を永く活用できるようにしたいです。とのお話をいただきました。

ご家族の健康と今後のご活躍を願っております。



10月26日に美深町教育委員会、30日に下川町立下川小学校へ、JA北はるか小林治雄組合長が訪問し、学校給食や幼児センターの給食にカボチャ70kgとジャガイモ160kgを寄贈しました。

北はるか産のカボチャとジャガイモは昼夜の寒暖差がありとても甘味が強い仕上がりとなっており、北はるか管内の子供たちに地元の食材を味わい、大人になってからも味を思い出してもらえばと願い寄贈しました。小林組合長は「今年も美味しいカボチャとジャガイモが出来たと思います。食べてもらえたならありがとうございます。」と伝え、美深町の草野教育長は「子供たちも喜んでくれると思います。」とお礼を述べられ、下川小学校の堀内隆功校長先生は「春にはアスパラ、また今回はジャガイモと南瓜と旬の野菜を寄贈して頂きありがとうございます。地元産の野菜を食べられる事は子供達も大変嬉しい事です。」とお礼を述べられました。

今回、寄贈した食材は美深町と下川町の学校給食と幼児センターの給食としてシチュー、カレー、トマトイタリアンスープ(下川産トマトジュース・酵素卵使用)、サラダ、カボチャの甘煮等に調理され提供されました。



## 下川

## しもりんマルシェ2020開催

10月17日(土)「しもりんマルシェ2020」がまちおこしセンターモレビの中庭で開催されました。

例年は6月から10月まで月1回開催しておりましたが、今年は新型コロナウイルスの影響により今回ののみの開催となりました。

当日は天候も良く農協を含め8店が出店し、下川産のフルーツトマト、春菊、南瓜の他、味噌や酵素卵などが販売され1時間限定の短い時間でしたが、マルシェの開催を心待ちにしていた多くの町民の方々にご来場いただき、出店者と会話を弾ませながら買い物を楽しんでいただきました。



## 中川

## 中川消防署へ救急車寄贈

11月12日、JA共済連北海道本部より上川北部消防事務組合中川消防支署に救急自動車を寄贈しました。

受納式では、同連合会旭川支所の木原次長より救急自動車受納の経過について説明を頂きました。JA北はるか小林組合長から中川町石垣寿聰町長に救急車の目録とレプリカのキーを贈呈しました。

小林組合長は、「地域住民の生命を守るために活用していきたい」と挨拶し、石垣町長からは、「地域住民の安心な暮らしに活用し、災害や農作業事故も含め救急活動に取り組んでいきたい」と感謝の言葉を述べました。

閉式後、最新の設備を搭載した救急車のお披露目が行われました。



# 美深産牛肉を学校給食に寄贈！

12月3日に美深町教育委員会へ、美深町肉用牛生産振興会玉川元之会長とJA北はるか丸山営農販売部長が訪問し学校給食用に牛肉30kgを寄贈しました。

北はるか産の牛肉は澄み切った水、空気など最高の環境で育てられ、低脂肪、低カロリーの赤身で爽やかな旨味が特徴となっており、子供たちに地元の食材を味わってもらえばと願い寄贈しました。玉川会長は「今年は外食需要やインバウンド（訪日外国人）の減少等が影響し、牛肉の消費が落ち込んで厳しい年でしたが、子供達に美味しく食べてもらえたならありがとうございます。」と伝えました。美深町の草野教育長は「新型コロナウイルス感染拡大の大変な時期ですが、4年続けて寄贈して頂きありがとうございます。6月1日から学校給食が再開されていますが、感染対策として給食時間も会話が出来ずに食べている状況です。その中で地元産の牛肉を食べられる事は子供達にとって大変喜ばしい事です。」とお礼を述べられました。

今回、寄贈した牛肉は12月16日（水）に牛丼に調理され提供されました。



## 年末年始 業務日程

		12月			1月				
		30日 水	31日 木	1日 金	2日 土	3日 日	4日 月	5日 火	6日 水
本所	一般事務	12時迄	休	休	休	休	休	休	営業
	貯金窓口 (クミカン)	15時迄	休	休	休	休	営業	営業	営業
	ATM	15時迄	休	休	休	休	営業	営業	営業
	資材店舗	12時迄	休	休	休	休	休	休	営業
	機械センター	12時迄	休	休	休	休	休	休	営業
	セルフスタンド	営業	12時迄	休	休	休	営業	営業	営業
下川支所	一般事務	12時迄	休	休	休	休	休	休	営業
	貯金窓口 (クミカン)	15時迄	休	休	休	休	営業	営業	営業
	ATM	15時迄	休	休	休	休	営業	営業	営業
	資材店舗	12時迄	休	休	休	休	休	休	営業
	スタンド	営業	12時迄	休	休	休	営業	営業	営業
中川支所	一般事務	12時迄	休	休	休	休	休	休	営業
	貯金窓口 (クミカン)	15時迄	休	休	休	休	営業	営業	営業
	ATM	15時迄	休	休	休	休	営業	営業	営業
	資材店舗	12時迄	休	休	休	休	休	休	営業
	スタンド	営業	12時迄	休	休	休	営業	営業	営業

※スタンド営業時間

31日(火)は8:00～12:00までとなります。1日(金)2日(土)・3日(月)は休業となりますのでご注意下さい。  
4日からは通常通り(8:00～18:00)営業致します。



## 令和2年をふりかえって

### ●水 稲

は種作業は平年並に行われた。5月18日から22日は水田に薄氷が張る状況で、早植えのほ場で植え傷みが見られた。7月は高温多照で推移し、出穂期は平年より早く、登熟期間は好天が続き、成熟期も早かった。穂数、稔実歩合、 $m^2$ 当たり総粒数、千粒重および収量は平年を上回った。

### ●秋まき小麦

は種は平年並の9月9日に始まり、好天が続き、平年より5日早い9月15日に終了した。出芽、越冬前の生育は良好であった。融雪は平年より早く、起生期は平年より18日早い4月2日となった。4月下旬から5月中旬の低温および6月中旬から下旬の低温・日照不足により、生育は鈍化し、出穂期は平年より3日早い6月7日、成熟期は平年並の7月25日となった。収穫は平年より3日早い7月27日に始まり、5日早い8月6日に終了した。製品収量は472kg/10a(きたほなみ)と平年を上回った。

### ●春まき小麦(初冬まき栽培(下川町)・春まき栽培(美深町))

初冬まき栽培のは種は10月31日に始まり、11月10日に終了した。融雪期は平年より17日早い3月28日となり、融雪後は、おおむね平年並から高温傾向で推移した。出穂期および成熟期は、例年より早くなった。収穫は7月30日に始まり、8月10日に終了し、製品収量は318kg/10aと例年並となった。融雪期が平年より12日早い4月10日となつたため春まき栽培のは種は平年より14日早い4月18日に始まり、4月21日に終了した。6月中旬から下旬は低温・日照不足となり、出穂期および成熟期は、例年よりやや早くなった。収穫は8月9日に始まり、17日に終了した。収穫期の断続的な降雨により、穂発芽が多発し、製品収量は82kg/10a、等級は88%が2等となった。

### ●小 豆

は種は5月20日に始まり、平年より3日早い5月30日に終了した。は種後の高温により、出芽期は平年より7日早い6月3日となった。6月中旬から下旬は低温・日照不足となり、開花期は平年より1日遅い7月26日となった。7月下旬から8月中旬は高温多雨傾向となり、成熟期は平年より6日早い9月21日となった。収穫は9月28日から始まったが、10月の断続的な降雨により、平年より9日遅い11月1日に終了した。収量は平年を上回ったが、収穫が遅れたため、品質は低下した。

### ●てんさい

は種期は平年並の3月27日、移植は平年並の5月11日に始まり、5月21日に終了した。移植後、6月中旬以降の適度な降雨により、平年より根部の肥大が進んだ。収穫期は10月10日に始まり、平年より4日早い10月23日に終了した。収量は平年を上回るが、糖分はやや低い。

### ●そ ば

は種は好天が続き、5月下旬に始まり、6月下旬に終了した。6月中旬から下旬は低温・日照不足となり、出芽・初期生育はやや遅れたため、雑草の発生が早いほ場が見られた。収穫は9月から10月にかけての断続的降雨のため、例年より遅れ、10月中旬に終了し、収量は例年に比べ低下した。

### ●かばちゃ

ほ場準備は5月下旬から始まり、好天のため順調に進んだ。6月中旬から下旬は低温に遭遇し、各地で果実斑点細菌病が発生した。全体的に水不足傾向で、つるの伸長が遅かったが、7月上旬以降は晴天と気温上昇、適度な降雨により、生育は急速に回復した。開花期(7月中旬から下旬)は降雨もあったが、開花受粉は順調であった。8月上旬以降の果実肥大期は多雨傾向となり、一部で湿害による草勢低下、疫病の発生が見られた。着果数は平年並となった。収穫は8月下旬から始まり、9月中旬が最盛期となった。

### ●牧 草

融雪は早く、萌芽期は平年より12日早い4月12日となった。一番草の初期生育は良好だったが、5月中旬から6月末までの少雨・低温から生育は鈍化した。一番草の収穫期は断続的な降雨の影響で平年より4日遅い7月4日となった。二番草の生育は一番草収穫遅れおよび収穫直後からの少雨により遅れた。二番草の収穫期は好天により平年より4日早い8月31日となった。年間収量(一番草・二番草の合計)は平年を下回った。

### ●とうもろこし(サイレージ用)

は種期は平年より4日早い5月24日となり、出芽期は平年より3日早い6月6日となった。出芽も揃い、初期生育は良好だった。7月からの高温多照により、絹糸抽出期は平年より3日早い8月2日となった。9月からの高温少雨で登熟は進み、黄熟期は平年より7日早い9月15日となった。収穫期は平年より2日早い9月29日となり、収量・栄養価ともに平年に比べ、10%上回り良好となった。

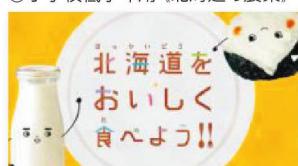


J Aグループ北海道では、4月中旬より中止しておりました「国産花き販売会」を、6月5日(金)より感染防止対策に十分配慮した上で、札幌市北農ビル(札幌市中央区北4条西1丁目1番地)で再開いたしました。

新型コロナウイルスの感染拡大により、イベントや式典の中止が相次いでおり、国内の花き需要は大幅に減少しています。そこで、JAグループ北海道では「花を贈って応援!みんなのよい花プロジェクト」と題して、「国産花き販売会」の実施により、国内の花き農家を応援しております。販売会は7月末までの毎週金曜日の開催を予定しております。

J Aグループ職員のみならず、花が好きな方や花き農家を応援してくださる方、JAグループ北海道を応援してくださる方など、たくさんのお客様にお越し頂いております。引き続き、是非ご自宅にお花を飾り、花き農家を応援しています。

①小学校低学年用《北海道の農業》 ②小学校高学年用《食料自給率》 ③中高生用《食料自給率》



## JA北海道中央会

●QRコード



●URL [http://ja-dosanko.jp/supporter/movie\\_syokuiku/](http://ja-dosanko.jp/supporter/movie_syokuiku/)

北海道信連では、環境保全や地域美化の観点から、「NPO法人北海道市民環境ネットワーク」が運営する「ラブアース・クリーンアップ運動in北海道」に参加し、事務所周辺の清掃活動を行っています。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響に留意したうえで、札幌では10月に市内の職員住宅周辺で実施いたしました。全道各支所においても、状況を見極めながら順次活動を実施しています。



## JA北海道信連

ホクレンは、会員JA・生産者向けに発行している営農情報誌「アグリポート」と連動した動画情報などを提供する「アグリポートチャンネル」を「YouTube」に開設しました。URLは以下の通りで、新型コロナウイルスの影響により今年は現地開催を見送った「ホクレンフィールドデー」のオンライン版動画などもアップしています。



J A共済では、『自動車共済お見積りキャンペーン』を実施しております。インターネットに開設したキャンペーンWebサイトへご応募いただいた方の中から、抽選で総計12,000名様に家電などの素敵な賞品が当たります。キャンペーンは令和3年3月31日(水)までです。この機会にJ A共済のホームページにアクセスいただけますようお待ちしております!

J A共済ホームページアドレス

<https://www.ja-kyosai.or.jp/>



## JA共済連北海道

組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るために、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。秋号においてはプレゼント付アンケートのコーナーもございます。是非、JA北海道厚生連のホームページをご覧いただきアンケートへのご協力をお願い致します。



## JA北海道厚生連

J Aグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

### がんばれ!日本の農業

耕そう、大地と地域のみらい。JAグループ <https://org.ja-group.jp/>





# 警察より



## 1 110番通報の適切な利用の促進・警察相談専用電話「#9110」及び各種警察窓口等の紹介と周知

### 緊急通報は110番、相談電話は「#9110」に！

110番は、緊急の事件・事故などを、いち早く警察へ通報するための緊急電話です。110番に出た警察官が、事件・事故の内容に基づいて必要な事項を質問します。慌てず落ち着いて正しく答えてください。警察官が早く現場に到着できるよう、その場所の住所や付近の目標となる建物などを正しく伝えてください。携帯電話で110番する場合、車で移動しながらの通報や歩きながらの通報は通話が途切れることがありますので控えてください。また、車を運転しながらの通報は法令違反となる場合がありますので、車を安全な場所に停止して通報をしてください。メール110番及び110番アプリは、聴覚や言語に障がいがある方など、音声による110番通報が困難な方が、スマートフォン等を利用し、文字で警察に緊急通報するシステムです。110番アプリは、事前に専用のアプリをダウンロードする必要があります。音声による110番通報が可能な方は電話での110番通報をお願いします。緊急の対応を必要としない遺失物・拾得物の届出、諸手続に関する照会などは、最寄りの警察署、交番・駐在所の電話を、相談や警察業務に関する意見・要望は、短縮ダイヤル「#9110」の警察相談専用電話をご利用ください。

## 2 冬道での交通事故防止

### ストップ・ザ・交通事故～めざせ安全で安心な北海道～

#### (1) 余裕を持った運転を

冬道は天候状況や積雪による渋滞が発生するなど到着するまでに時間がかかります。目的地までの天気や道路状況を事前に把握して、時間に余裕を持って出発しましょう。

#### (2) スピードダウンと慎重な運転を

冬道では、スリップによる正面衝突の交通死亡事故が多発しています。スピードダウンと路面状況にあわせた慎重な運転を心がけましょう。

#### (3) 「急」のつく運転操作は危険

急発進、急加速、急ハンドル、急ブレーキといった「急」のつく運転操作はスリップにつながり大変危険ですのでやめましょう。

#### (4) 交差点に注意

雪山で見通しが悪い交差点などでは、「車が来ているかもしれない」、「歩行者が横断しているかもしれない」と危険を予測して、徐行と安全確認を徹底しましょう。

#### (5) 悪天候に注意

吹雪や大雪など悪天候時の運転は、吹きだまりや視界不良による立ち往生等の危険が伴いますので、不要な外出は控えましょう。やむを得ず車で外出するときは、事前に道路情報を確認するとともに、防寒具やスコップ等を準備しましょう。

## 3 違法・迷惑駐車の防止

### やめましょうみんなが困る迷惑駐車

違法・迷惑駐車は、次のような危険や障害の原因となります。

#### (1) 道路を狭くして通行の妨害になります。

違法駐車があるために、交通渋滞を引き起こし、スムーズな車両走行ができなくなることがあります。また、歩道上駐車は歩行者の通行を妨げます。

#### (2) スピードダウンと慎重な運転を

交差点付近の違法駐車は、通行する車両や歩行者の見通しを妨げ、交差点事故の原因となります。

#### (3) 緊急車両の活動を妨げます。

狭い道路に違法駐車があるときは、他の車両が通行不能となります。特に、消防車や救急車などの緊急車両の活動を妨げ、人命救助に重大な影響を与えます。

#### (4) 歩行者事故などの原因になります。

住宅街での違法駐車は、駐車車両の直前や直後から幼児、児童の飛び出しによる事故や、夜間には走行車両が駐車車両に気付かずに衝突するなど、交通事故の原因にもなります。

#### (5) 除排雪作業の障害となります。

違法駐車が除排雪作業の妨げとなり、住民に迷惑をかけ、生活にも重大な影響を与えます。

### 組合員の異動

令和2年11月30日現在  
※( ) 前月比

地区名	正組合員数	准組合員数	
美深・音威子府	(+1名)	273名	(-8名)
下川支所	(-1名)	146名	(±0名)
中川支所	(±0名)	99名	(+2名)
合 計	(±0名)	518名	(-6名)
		1,502名	

### 編集後記

新年明けましておめでとうございます。

昨年からの新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、自粛しながらの年明けとなつたかと思ひます。

今年も感染拡大防止対策を徹底しながらの生活で、何かと不便ではあると思いますが、豊作の一年となります事をご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。(K・H)